

<様式 B> (1試合用)

投球数確認シート

【責任審判員保管(試合終了後)】

日本リトルシニア中学硬式野球協会

大会名 :

チーム名 :

試合日 : 年 月 日 (第 試合)

球場名 :

<記入例>

※上段:投球数を正の字で記入 ※下段左:その回の投球数 ※下段右:累計の投球数

背番号	投手名	投球数	一	二	三	四	五	六	七	TB-1	TB-2	TB-3	合計
1	日本一郎	42球	正正正 15 / 15	正正正T 17 / 32	正正 10 / 42	/	/	/	/	/	/	/	42球

【記入欄】

背番号	投手名	投球数	一	二	三	四	五	六	七	TB-1	TB-2	TB-3	合計
1		球											球
		球	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	球
2		球	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	球
3		球	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	球
4		球	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	球
5		球	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	球

球場責任理事(役員)確認サイン

球場責任審判員確認サイン

監督確認サイン

【投球数制限】

- ①1日最大90球以内とし、連続する2日間で130球以内とする。連続する2日間で90球を超えた場合、3日目は投球を禁止する。
- ②3連投(連続する3日間)する場合は、1日目と2日目の1日の投球数を45球以内(1日目または2日目に45球を超えた場合、3連投はできない)とし、3日の1日の投球数を40球以内とする。4連投(連続する4日間)は禁止する。
- ③大会中は1日90球投球後、翌日投球を休めば3日目は90球の投球可能。
- ④打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認める。ただし、制限数を超過した球数は投球数にカウントし、翌日の投球可能数から差し引く。なお、連投最終日は制限数に達した時点で降板となる。【3連投(連続する3日間)の場合は適用しない】

- ⑤打者に対して投じた投球がボールとなった場合は、投球数にカウントする。また、12秒・20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑥申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球はカウントする。また、雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑦異なる大会であっても、連日投球する投手は、統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するようお願いします。

- ①試合終了後、本シート(原本)に投球数を球場責任審判員が記入・サイン後、球場責任理事(役員)及び、監督へ確認を求め、サインを受けて、責任審判員が保管する。
- ②鉛筆での記入と複写したシートは、原本としては無効とする。